

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Amis et Amiesあつた		
○保護者評価実施期間	令和7年 2月 15日		～ 令和7年 3月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	43	(回答者数) 41
○従業者評価実施期間	令和7年 3月 15日		～ 令和7年 3月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 3月 29日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・個々の特性を生かした支援プログラム「見て」「聞いて」の活動ができる取り組み	・見通しポケットを利用した支援	・安全な場所、危険な場所を理解しながら活動できる環境づくり
2	・成長過程の中で知ったことを「学ぶ」環境づくり、自らが創意工夫ができる活動	・工作づくりや物作りを取り入れ、表現力やイメージ力を育んだ取り組み	・廃材などを利用し、自然に優しいecoに視点を向け職員も利用者もeco活動の中で様々な物を作り出している。
3	・避難訓練において、危険な場所・安全な場所を周知した活動	・災害において、自分の身を守るための手段の周知	・全児童が参加し、安全な場所・危険な場所を理解する機会を増やす。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域イベントの案内や活動	・事業所でのイベント(年1回)を模索中	・保護者のニーズによる把握
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日 令和7年 4月 15日					利用児童数 令和7年4月 1日	回収数 26
Amis et Amiesあつた								
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	25	1	0	0	十分だと思います。	安心安全な場所で過ごせるように努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	2	0	0	子ども1人に対して、1人のコーチが必ずついていたのでしっかり見てもらえていると安心感があります。	今後も状況に応じて適切に対応してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	1	0	1	靴・荷物を置く・待つ場所などわかりやすいと思います。	利用者様が利用する動線は、今後もわかりやすいように簡潔化していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	0	0	0	十分だと思います。	消毒・清掃を行ない清潔な空間を今後も保ってまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	1	0	2	こちらから子どもについての話をしなくても、トレーニングの時間内でとても理解してもらえていると感じます。	今後も適切な支援を行ってまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	25	1	0	0		当事業所のホームページ・すてっぷサポートから支援プログラムが観覧できます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	25	0	0	1	親の意見も聞いてくれつつ、気づかなかった課題も提案して作ってもらえるので助かっています。	保護者様からのお話を伺ったり、支援の様子をお伝えしたことを職員間で共有し、支援計画に反映していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	0	0	1		ご利用者様に置かれている環境に基づいて必要な支援を図っています。また、子供本人の思いを尊重し今後も適切な支援が図れるように努めます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	2	0	1		支援計画書に基づいて個々の活動に携わっております。今後も保護者様との面談や支援内容を確認しながら行ってまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	0	2		個々の成長に合わせた活動や小集団の中での活動を工夫しながら行ってまいります。また、保護者様に支援の様子を見ていただく機会を作っていきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	1	2	10	13	特に希望はありません。	希望があれば検討していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	0	0	0		今後も保護者様にご理解いただける説明を行ってまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	26	0	0	0		常に保護者様と情報共有を行ない保護者様に納得いただける計画書を作成してまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	2	10		定期的に保護者様にお子様の活動を見ていただきお家でできること等を発信してまいります。また、自主的に参加いただけるイベントなども発信していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1	0	2		今後も保護者様にご理解いただける説明を行ってまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	2	0	4		常に保護者様と情報共有を行ない保護者様に納得いただける計画書を作成してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	25	0	0	1		定期的に保護者様にお子様の活動を見ていただきお家でできること等を発信してまいります。また、自主的に参加いただけるイベントなども発信していきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	0	1	11	14		ご希望を聞きながら検討して行きます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	1	0	3		今後もご要望に合わせて迅速に対応してまいります。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1	0	1		子育てサポートの一貫として支援の様子を見ていただく機会を今後もご案内させていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	2	0	9		ホームページやインスタで活動内容を掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	0	0	2		今後も十分に配慮し行っていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	1	0	5		保護者様に見ていただけるようマニュアルファイルを玄関の棚に設置しております。引き続き保護者様への周知や訓練を実施していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1	0	12	避難訓練時の非常食の取り組みは初めてなので、ありがとうございます。	毎月一回災害訓練を実施し定期的に避難場所の確認も行っています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	2	0	1		引き続き点検を行い安心安全を確保していきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	2	0	4		引き続き軽度、重度にかかわらず発生した場合は速やかに状況説明を行います。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	25	0	0	1		今後も利用者様が安心安全な環境であることを目指します。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	25	1	0	0		引き続き利用者様が楽しむことができる事業所を目指します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	1	0	1		利用者様、ご家族様に安心して通っていただける事業所作りを目指していきます。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		Amis et Amiesあつた				公表日	令和7 年 4 月 15 日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		常に安全点検を行い、安心して過ごせるようにしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		人員配置の基準を満たしています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		利用者様の利用する動線は、分かりやすいように簡素化しています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		消毒・清掃を行い、清潔な空間にしています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		お子様の感覚や特性に配慮した環境作りを行っています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		業務改善のための計画や振り返りを毎日のミーティングで行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者向けの事業所評価を行い、可能な限り意見に対し、頂いた意見はスタッフで周知・共有し改善していきます。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		毎日ミーティングの時間を設けています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		第三者による外部評価は、今後検討して行きます。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		定期的に研修に参加しています。		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		HPIにて、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		契約時から半年に一度アセスメント・モニタリングを実施しお子様の成長を見通して計画書を作成しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		計画作成時に職員と会議をお行い成長過程の確認を行い共有を行っています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		職員間で情報共有をし、作成しています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		支援の行動内容・詳細を表示し職員間で共有し確認できるように行っています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		保護者様との面談の後に支援計画会議を開き、情報共有をしています。また、発達検査を基に計画書を作成しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		計画書を基に職員間で立案しています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		その日のご利用者様の様子に合わせて立案しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○		その日のご利用者様の様子に合わせて支援に取り組んでいます。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		朝礼の際に、流れや支援の内容を打ち合わせしています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		終了ミーティングを行い、その日のうちに情報共有をしながら改善に努めています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		記録は個別に残し、支援に改善が必要な時は情報共有しながら改善に努めています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		半年に一度モニタリングを行い、随時相談や面談を受け付けています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	○		お子様の成長に合わせた支援を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		個々の成長過程に合わせて自ら意思・自己決定ができる支援を行っています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		関係機関等の体制を整え契約時に説明を行っている。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○		連絡調整が必要な場合、保護者様の同意のもと、適切に行ってまいります。	送迎は行っていません。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	○		必要において情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○			該当する利用者様がいません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○			必要に応じて助言を受けて行きます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	○			今後、機会があれば検討して行きます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○		児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援開始前にお子様の様子を伺ったり、支援後に様子をお伝えしています。また、職員間でミーティング時に共有しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		定期的なモニタリング時やご要望があった際に相談支援しています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時または変更があった際にご案内しています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		モニタリング時に確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○		契約時やモニタリング時においてご案内しています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		必要に応じて対応しています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		○		ご希望にそえる形で、今後検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。		○	その都度対応しています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	LINEによる連絡体制を取り、定期的に保護者様に個別に活動の様子を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。		○	鍵付き書庫にて保管し、情報が外部に漏れないようにしています。職員が入職する際に書面にて締結しています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。		○	個々において、面談を行い情報共有を行っています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	今後、検討して行きます。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	各種マニュアルを策定しています。毎月一回訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○	机上訓練・実動訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。		○	契約時にお伺いし、状況の確認をしています。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。		○	契約時にお伺いし、状況の確認をしています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○	定期的に安全計画を確認しそれに伴った訓練を行っています。また、安全な場所を周知して行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○	契約時や面談時に災害訓練や対策について安全計画に基づいてお伝えしています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。		○	事例集を作成し、職員間で共有しています。	事例等を参考にして、ミーティングを実施し、職員間での共有を継続していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。		○	研修に参加し職員間で共有しています。	虐待防止の一貫に職員のメンタルケアや面談等を行っている。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○	支援計画書に記載し、身体拘束が行われた際は必ず保護者様にご説明を行うようにして取り組んでいます。	事例等を参考にして、ミーティングを実施し、職員間での共有を継続していきます。	